《特別ローカルルール》

本厚木カンツリークラブ

ミッドシニア男子の部（9月28日）

県ゴルフ協会「大会競技規則（別紙ハードカード）」に、次の「ローカルルール」
「注意事項」を追加する。

■ローカルルール

①移動(大会競技規則「ローカルルール 12」)

正規のラウンド中の移動については乗用カートに乗ることができる。

②コース内のヤーデージ杭、カートの停点を示す赤白杭は「動かさない障害物」とする。

③コース内の防御ネット(動かさない障害物)が障害となる場合、プレーヤーはその障害物の上を越えたり、中や下を通さずにニヤレストポイントを決めなければならない。

④後方線上の救済をとり、救済エリアの外からプレーした球

後方線上の救済を受ける場合、プレーヤーが関連する規則(規則 16.1c(2)、17.1d(2)、19.2b、19.3b)によって求められる救済エリア内に球をドロップしたが、その球がその救済エリアの外に止まった場合、その球をドロップしたときに最初に地面に触れた箇所から1クラブレングス以内にその球が止まっているのであれば、追加の罰はない。

この罰の免除は、球が基点よりホールに近い所からプレーされていたとしても、元の球の箇所や、球がペナルティーエリアの縁を最後に横切ったと推定した地点よりホールに近づいてプレーしていなければ、適用する。

このローカルルールは関連する規則の後方線上の救済に関する処置を変更するものではない。つまり、基点と救済エリアはこのローカルルールによって変更されず、正しい方法で球をドロップし、その球が救済エリアの外に止まったプレーヤーは、それが起きたのが最初のドロップであっても、2回目のドロップであっても、規則 14.3c(2)を適用することができる。

⑤壊れた、または著しく損傷したクラブの取り換え

規則 4.1b(3)は次のように修正される：

プレーヤーのクラブを乱暴に扱った以外のケースでラウンド中にそのプレーヤーやキャディーによって「壊れた、または著しく損傷した」場合、そのプレーヤーは規則 4.1b(4)に基づいてそのクラブを別のクラブに取り替えることができる。クラブを取り替える場合、そのプレーヤーは壊れた、または著しく損傷したクラブを規則 4.1c(1)の処置を使用して、すぐにプレーから除外しなければならない。

このローカルルールの違反に対する罰 - 規則 4.1b 参照

■注意事項

①ゴルフシューズでの入場を禁止する。

②スタート前の打ち放し練習場での球数は1人30球を限度とする。

【附 則】

上位10位までの者が10月23日、レイクウッドゴルフクラブ・西コースでのシニア男子の部決勝大会に進出できる。